

一般質問

安高離岸堤の整備計画は！

中本博明 議員

問 安高離岸堤に関する質問は今回で3回目となる。前回の答弁では、全体計画策定時に再度検討するとのことであったが、検討結果は？

答 離岸堤等の海岸保全施設は、国や県の補助事業により整備を進めており、本年度は町



内5地区で実施している。安高離岸堤は、本町の整備計画では、27年度測量設計業務、28年度から本体整備に着手予定だが、現継続地区の整備が順調に進捗することと、国・県の補助が条件、引き続き要望していく。

問 最近、空き巣被害や万引き被害を、よく耳にする。警察と連携した対応を望む！

答 今年になって町内では発生していないが、柳井警察署管内では152件発生、11件の増となっている。空き巣や自転車等の被害の大半が鍵のかけ忘れによるもので、町内の交番・駐在所に、交番だより等を通じ、積極的に防犯対策の呼びかけを依頼している。

柳井警察署に対してもパトロールの強化を要望している。また外出の際の鍵かけの徹底等を町広報や防災行政無線、ケーブルテレビ等を活用して啓発活動の一層の強化を図り、犯罪防止に努めて参りたい。

実効性のある自主防災組織を！

尾元武 議員

問 地域住民が自主的に連帯して防災活動を行なう目的の実効性のある自主防災組織を目指し、その必要性についても行政連絡員集会等で説明がなされた。現在までの進捗状況について尋ねたい。また町としてどの程度の組織率を見込んでいるのか。

答 自主防災組織の重要性はますます高まっている。組織結成に関する相談件数は17件で2地区の認定登録が完了。(近々2地区認定申請の予定) 結成について届け出義務はないが認定登録により防災資機材整備補助金を交付しようとするものである。すべての自治会地域において認定登録されることを期待する。大島防災センター等と協力して推進していきたい。地域防災訓練補助金と併せて活

用いただき活発な自主防災活動の展開を願う。

海拔表示板の設置を求める！

問 今後30年の間に70%の確率で発生が予想される南海トラフの巨大地震は周防大島町で震度6弱、3.7メートルの津波が想定されると見直された。住民は自分たちの居住圏また避難所がどの程度の高さに位置するのか解かっていない。避難する時の目安となるよう町内の重要ポイントにその海拔表示板の取り付けを求める。

答 多くの要望を受けてこの度、一般会計補正予算(210万円)で計上。



図1 海拔表示シートの様式案

当面は庁舎・学校・集会施設等の公共施設に海拔表示を行う予定。大きさは30cm×60cm